

保険で良い
歯科医療を
実現しよう!

お口の健康を
守るために

コロナに
負けず



歯科は感染予防の最前線!

お口は細菌やウイルスの一番大きな出入り口です。
お口の健康は感染症予防のためにも大切です。



歯科治療での新型コロナ感染リスクは高くありません
安心して受診できるよう、様々な対策を行っています。



待合室の三密防止



器機の滅菌・消毒



感染防護具の使用



<http://youtu.be/mor1rcusms>

歯科医院での感染防止対策を動画でご覧いただけます。

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5F
TEL03-3375-5121 FAX03-3375-1862 <http://yoisika.doc-net.or.jp/>

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会
<http://hodanren.doc-net.or.jp/>

新型コロナ感染拡大で歯科受診を控えていませんか？ 歯医者さんへの定期的な相談と受診を心がけましょう

歯周病治療で様々な病気を予防！

歯周病の悪化は様々な病気のリスクを高めます。重症化を防ぐ定期受診が何より大切です。

歯を無くす原因

第1位は歯周病



公益社団法人 8020推進財団
「第2回永久歯の抜歯原因調査報告書」
(2018年11月)より作成

歯周病は万病の元！



日本臨床歯周病学会ホームページ「歯周病が全身に及ぼす影響」より
<http://www.jacp.net/perio/effect/>

「オーラルフレイル」(お口の機能低下)にご用心！

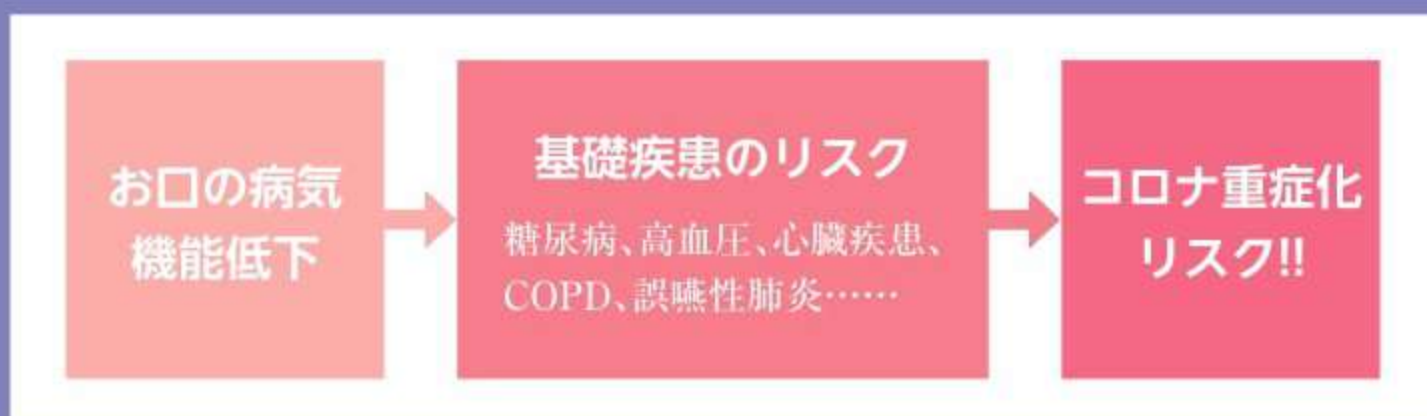
しっかり噛めることが全身の衰えを防ぐ

全身の衰え(フレイル)はお口の衰え(オーラルフレイル)から始まると言われています。



お口のケアは感染予防だけでなく重症化の予防にも！

糖尿病などの基礎疾患は、新型コロナ感染症の重症化リスクに



定期的な受診が大事とはいえ…

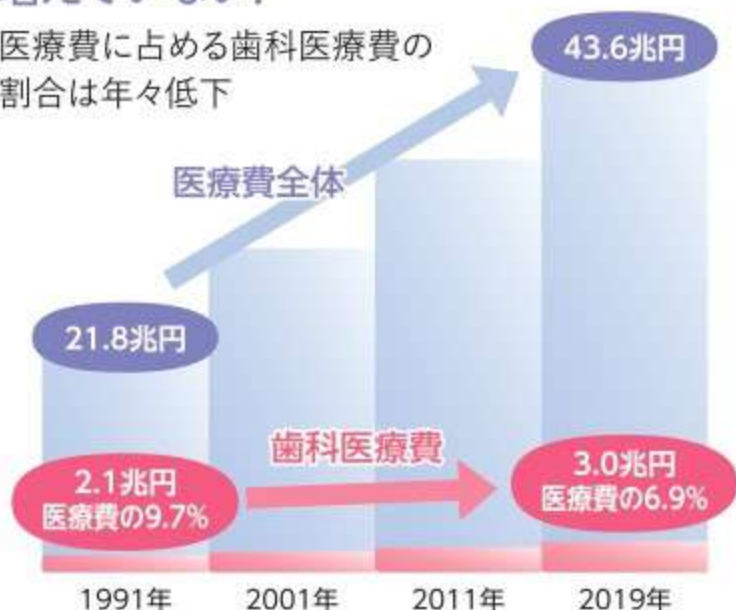


誰もが安心して歯科医療を受けられるように
窓口負担の引き下げと保険適用範囲の拡大が必要です

必要な歯科医療費を確保して！

医療費は増えても歯科医療費は
増えていない！

医療費に占める歯科医療費の
割合は年々低下



総医療費の伸びに対し、歯科医療費の
伸びは非常に低く抑えられています。

歯科医療にかかる予算を抑えたままでは、新しい技術や治療の材料を適切に保険適用できず、誰もがお金の心配なく受けられるようにはなりません。

80年代には総医療費の1割が歯科医療費でした。年々その割合は低下し、現在は7%ほどに過ぎません。この割合を基に戻すだけでも、大幅な改善が可能です。

国の責任で必要な医療費を確保し、
歯科医療費の総枠拡大が必要です！

歯科医療の充実・改善の願いを国に届けよう！

署名にご協力ください

自然の歯の色に近い、白い被せ物を使える範囲が広がるなど、
国民の声で少しずつ歯科医療は改善されています。



← 署名用紙はこちらからダウンロードできます

署名はこちらにご郵送ください

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5階
「保険で良い歯科医療を」全国連絡会(全国保険医団体連合会内)



歯みがきのエチケットを守って 毎日の歯みがきを欠かさずに！

歯みがきはお口のセルフケアの基本です。全身の健康のためにも、感染予防のためにも、感染防止に注意して欠かさずしっかりと行いましょう。

ここからチラシをダウンロードできます ➡



「保険で良い歯科医療を」連絡会は、患者さん・国民の皆さんと、
歯科医療従事者が協力して、歯科医療の改善を目指す団体です。

